

Anti human PTX3 mouse monoclonal antibody

Pentraxin 3

製品コード	PP-PPZ1228-00
Clone No.	PPZ1228
Lot.	A-3
濃度	1mg/mL
容量	100 μ L
Ig class	G2b
Genbank	BC039733
由来	リコンビナント ヒトPTX3(18-381 a.a.) を免疫したマウスの脾臓細胞と、マウスミエローマ細胞(NS-1)を融合して得たハイブリドーマをBALB/c マウスに接種して得られた腹水
Epitope	-
特異性	ヒトPTX3に特異的に反応する。その他の動物種との交差反応は未検討。
精製法	硫酸塩析法
溶媒	生理的食塩水(防腐剤として0.1% NaN ₃ 添加)

Application 使用濃度は実験にあわせて至適化が必要です。

Western Blot	可
	参考使用濃度 1 μ g/mL
非還元 Western Blot	可
	参考使用濃度 1 μ g/mL
ELISA	可
	参考使用濃度 適宜調整してください
免疫沈降	可
	参考使用濃度 適宜調整してください
Supershift Assay	未検討
	参考使用濃度 -
クロマチン免疫沈降	未検討
	参考使用濃度 -
免疫染色	可
	参考使用濃度 適宜調整してください



ヒト
脂肪細胞

保存方法 1ヶ月程度の保存の場合は、2~8°Cで保存可能です。長期保存の場合は、抗体を小分けした上で、-20°C 以下での保存をお勧めします。また、凍結融解を繰り返すと、抗体が劣化し、本来の性能が得られない場合があるため、お避けください。

参考文献 Imamura M, *et al.* Cell Immunol. 2007; 248(2):86-94.
Savchenko A, *et al.* J Pathol. May 2008;215(1):48-55.

備考 溶媒に含まれるNaN₃は、鉛や銅と反応し爆発性化合物を形成する恐れがあります。廃棄の際には大量の水と一緒に希釈して廃棄してください。

FOR RESEARCH ONLY. NOT FOR USE IN HUMANS.

本製品は研究目的のみで使用することができます。人やそのほか動物の疾病診断、治療・予防に使用することはできません。研究目的以外で使用する場合は、あらかじめ弊社にご相談ください。

MADE IN JAPAN

Nov 26, 2008